決算説明会資料

２０２７年３月期
第２四半期（中間期）
決算説明資料

２０２６年１１月１７日

芝浦機械株式会社

Shibaura Machine

Shibaura Machine

２０２７年３月期
第２四半期決算概要

１）対業績予想
２）対前年同期

＜本編中の用語注釈＞

射出	：射出成形機	（成形機セグメント）
ﾀﾞｲｶｽﾄ	：ダイカストマシン	（成形機セグメント）
押出	：押出成形機	（成形機セグメント）
工作	：大型の工作機械	（工作機械セグメント）
精密	：超精密加工機	（工作機械セグメント）
制御	：制御機械セグメント	

※本編で使用されている“BSF”は、“リチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置”を示しています。

業績サマリー（対業績予想）

Shibaura Machine

（単位：億円）

	2026年度 2Q累計実績 (A)	2026年度 2Q累計予想 (2026/5/25公表) (B)	差異 (A-B)
売上高	515	520	△ 5
営業利益	7	0	+7
利益率	1.4%	0.0%	+1.4pt
経常利益	8	△ 11	+19
利益率	1.7%	△ 2.1%	+3.8pt
親会社株主に帰属する中間純利益	5	△ 8	+13
利益率	1.0%	△ 1.5%	+2.5pt
受注高	800	780	+20
為替レート（USD）	157 円	150 円	

2026年度2Q 決算のポイント（対業績予想）

Shibaura Machine

■ 売上高

・売上高は概ね業績予想通りに着地

■ 営業利益・経常利益・中間純利益

・工作機械の利益率好転等により営業利益・経常利益・中間純利益黒字化

■ 受注高

・押出成形機の「BSF」をQ2で受注も、一部当初計画に対してはQ3以降にずれ込み

・大型の工作機械、超精密加工機は超過達成により全体の受注高は達成

業績サマリー（対前年同期）

Shibaura Machine

（単位：億円）

	2026年度2Q累計 (A)	2025年度2Q累計 (B)	差異 (A-B)
売上高	515	676	△ 161
営業利益	7	20	△ 13
利益率	1.4%	3.0%	△ 1.6pt
経常利益	8	24	△ 16
利益率	1.7%	3.6%	△ 1.9pt
親会社株主に帰属する中間純利益	5	17	△ 12
利益率	1.0%	2.6%	△ 1.6pt
受注高	800	492	+308
為替レート（USD）	157 円	149 円	

※営業利益為替感応度（US$）
１円につき約４千万円／年（円安は利益増加）

2026年度2Q 決算のポイント（対前年同期）

Shibaura Machine

前年同期比 減収・減益、受注高増加

■ 売上高

・射出成形機、大型の工作機械、超精密加工機、制御機械が増加も、押出成形機の「BSF」の減少により、全体の売上高は減少

増加ｾｸﾞﾒﾝﾄ：工作機械、制御機械

減少ｾｸﾞﾒﾝﾄ：成形機（射出:増加、ﾀﾞｲｶｽﾄ:減少、押出:減少）

■ 営業利益・経常利益・中間純利益

・売上規模減少により、営業利益・経常利益・中間純利益とも減益

■ 受注高

・市況好調な大型の工作機械・超精密加工機の大幅増加、射出成形機の増加、押出成形機の「BSF」の受注など全セグメントで増加

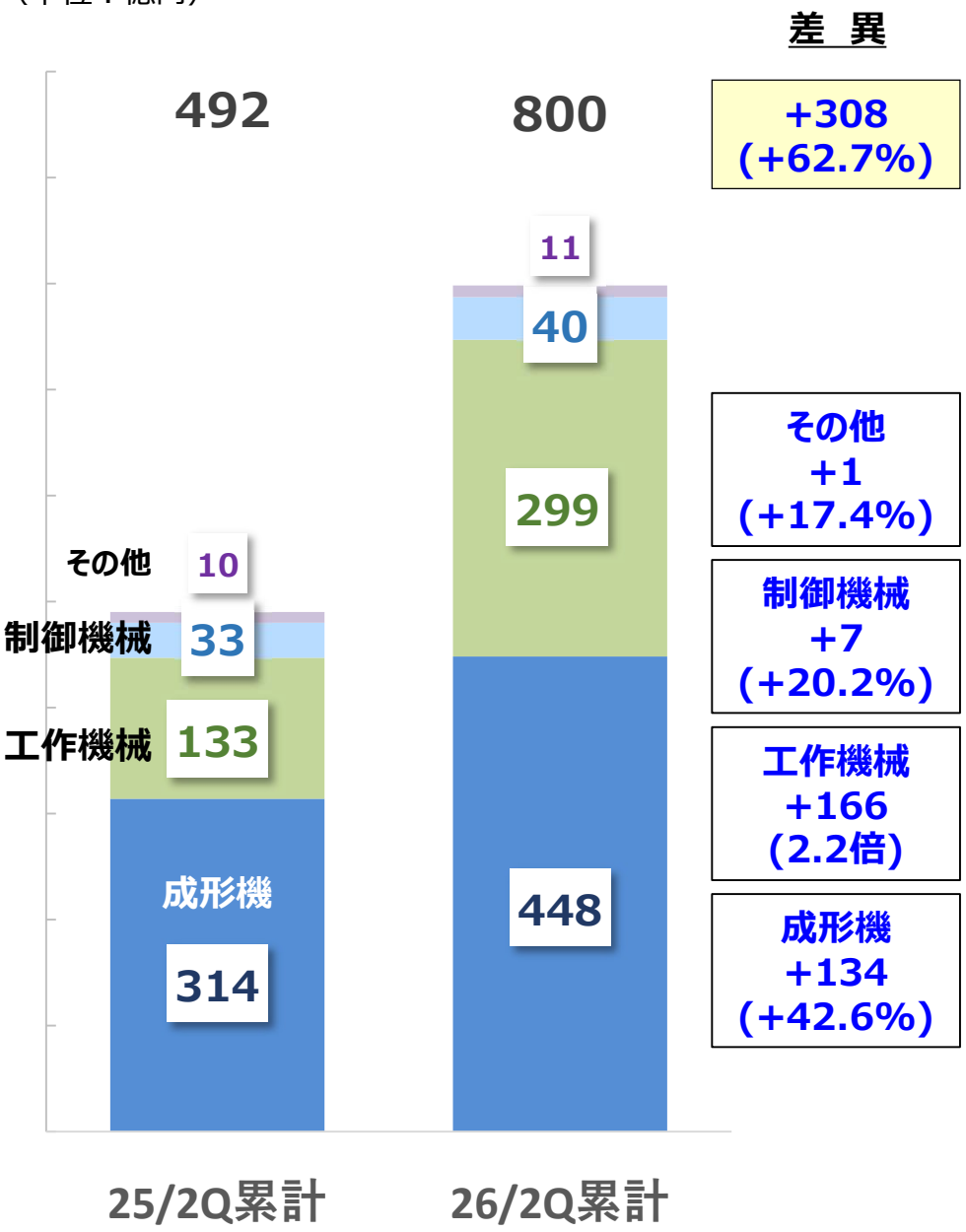
増加ｾｸﾞﾒﾝﾄ：工作機械、成形機（射出:増加、ﾀﾞｲｶｽﾄ:減少、押出:増加）、制御機械

（※射出成形機においては、2025年11月に買収した欧州子会社（SHIBAURA MACHINE LWB GmbH）の業績を今年度期初より計上）

受注高（セグメント）

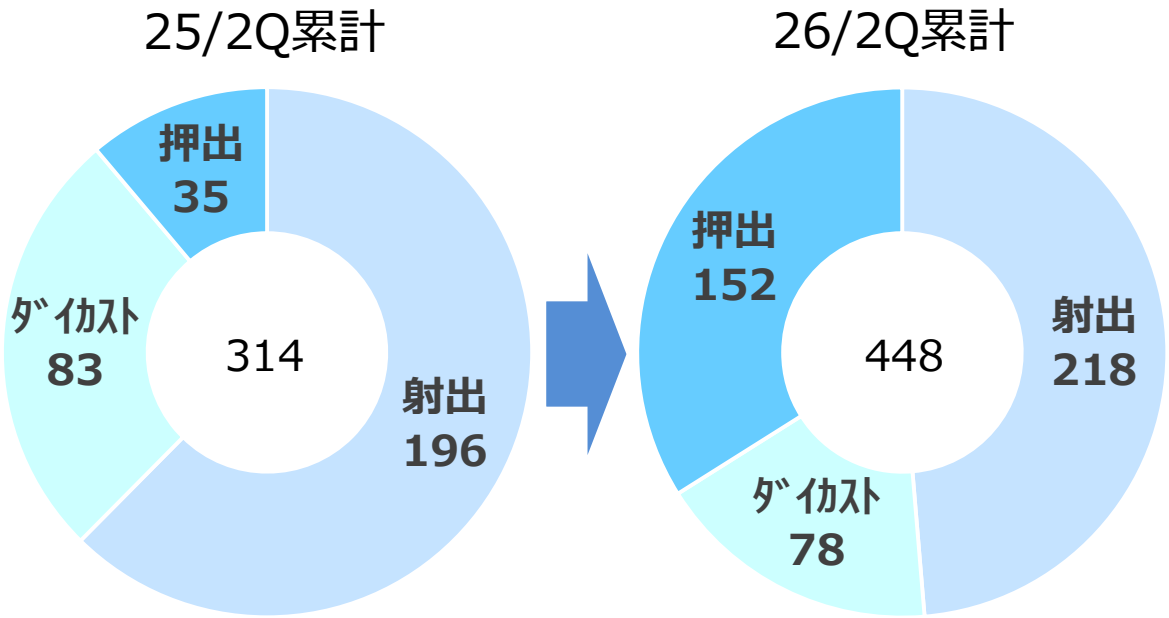
Shibaura Machine

（単位：億円）



（単位：億円）

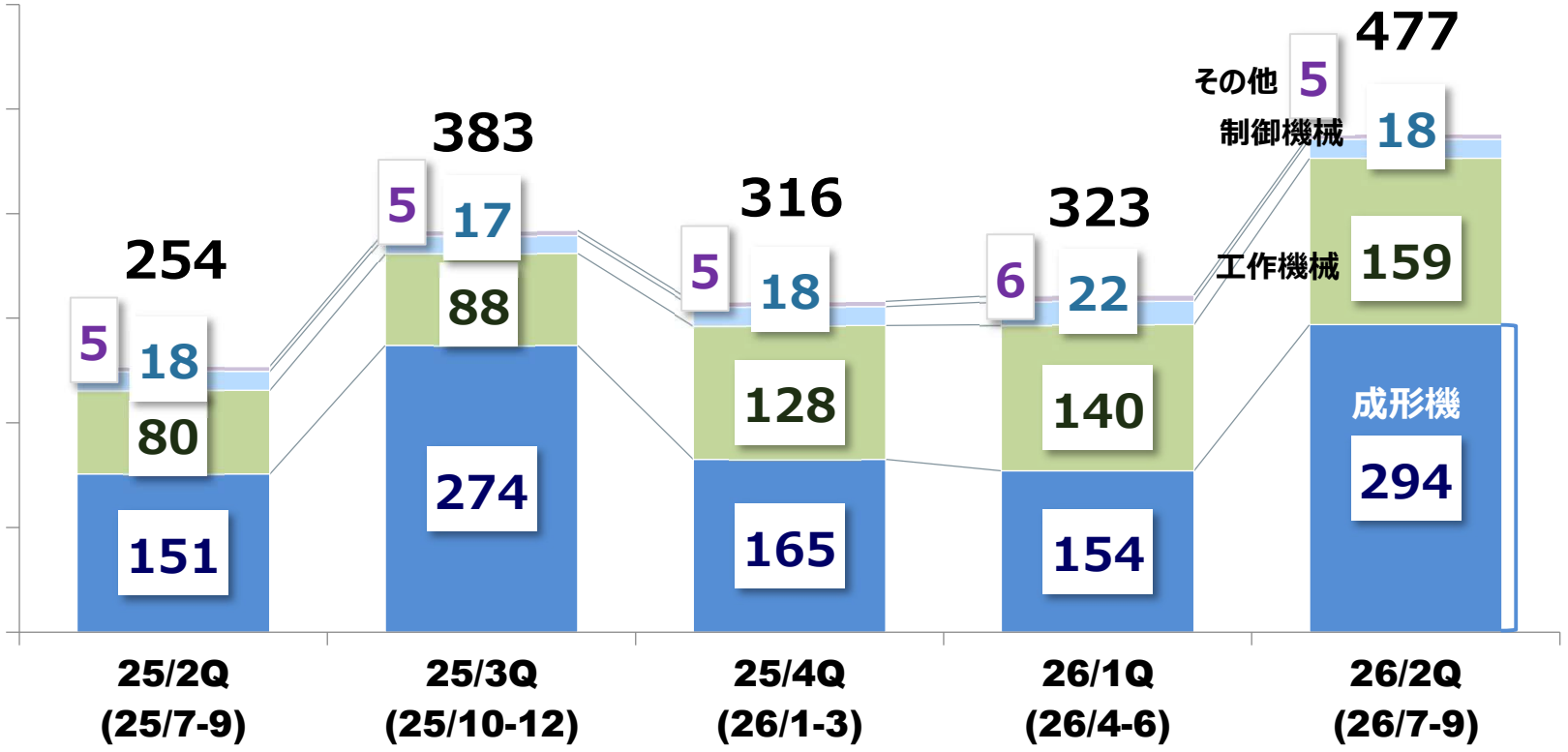
成形機内訳



受注高推移（セグメント）

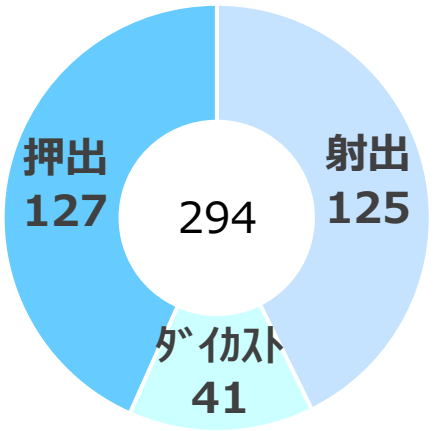
Shibaura Machine

（単位：億円）



成形機内訳

（単位：億円）



足元の受注状況

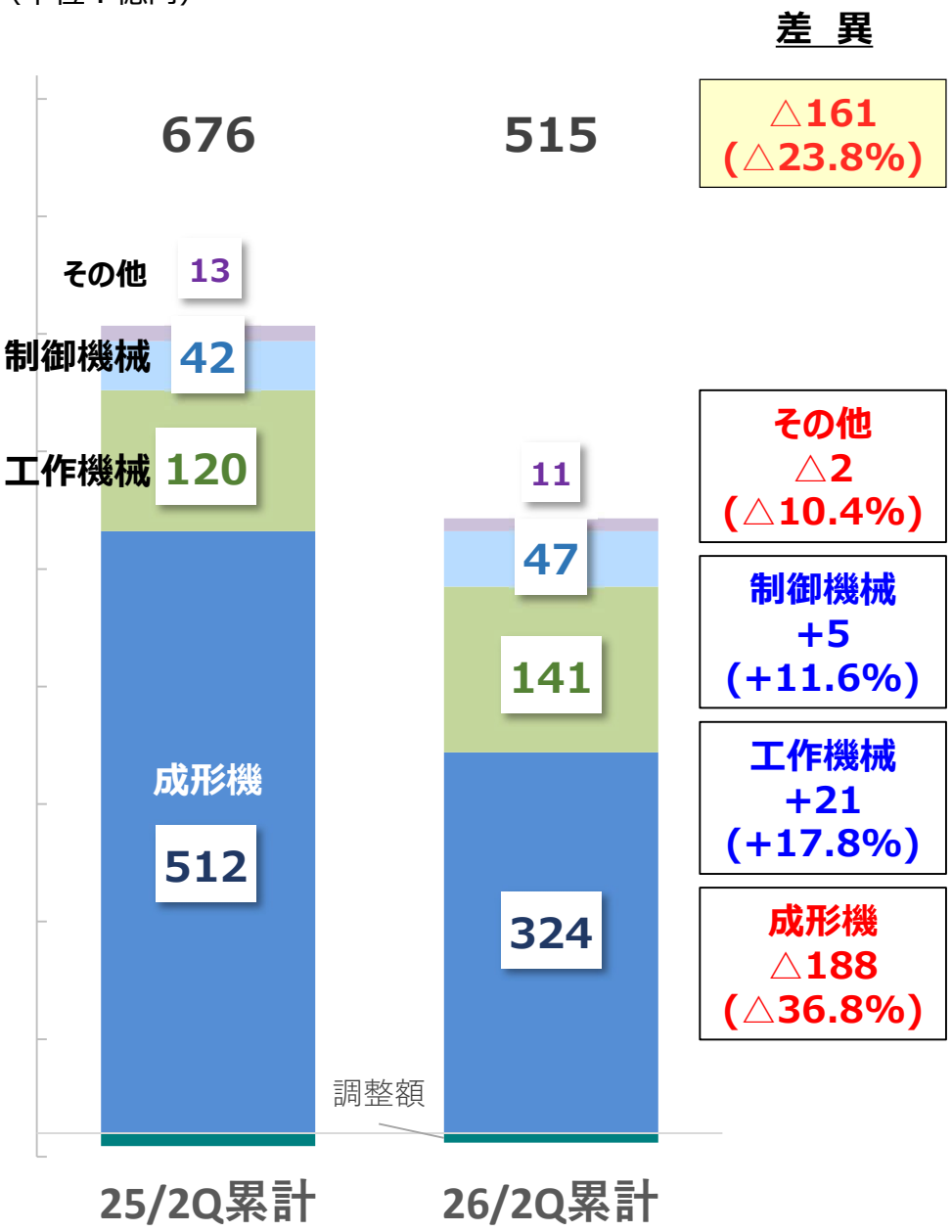
- 【射出】　自動車市場停滞の影響で長期化している設備投資様子見から一部回復の兆し
- 【ﾀﾞｲｶｽﾄ】　自動車関連設備投資需要低調
- 【押出】　「BSF」はEV用以外にESS※用（再生可能エネルギー・データセンター）需要増加
- 【工作】　小型原子炉（SMR）を含むエネルギー、航空・宇宙、国内における造船、防衛関連向け等需要活況
- 【精密】　AI普及拡大によるデータセンター用光通信向け特需継続、車載レンズ向け等需要堅調
- 【制御】　システムエンジニアリング注力、電子制御装置増加

※ESS：Energy Storage System （エネルギー貯蔵システム）

売上高（セグメント）

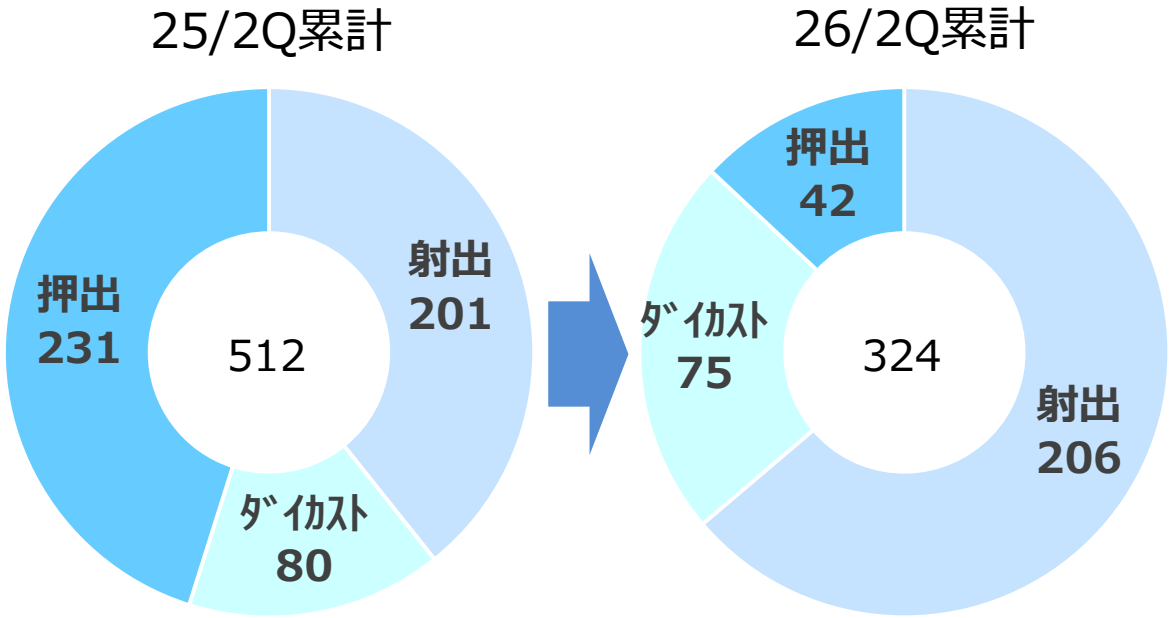
Shibaura Machine

（単位：億円）



（単位：億円）

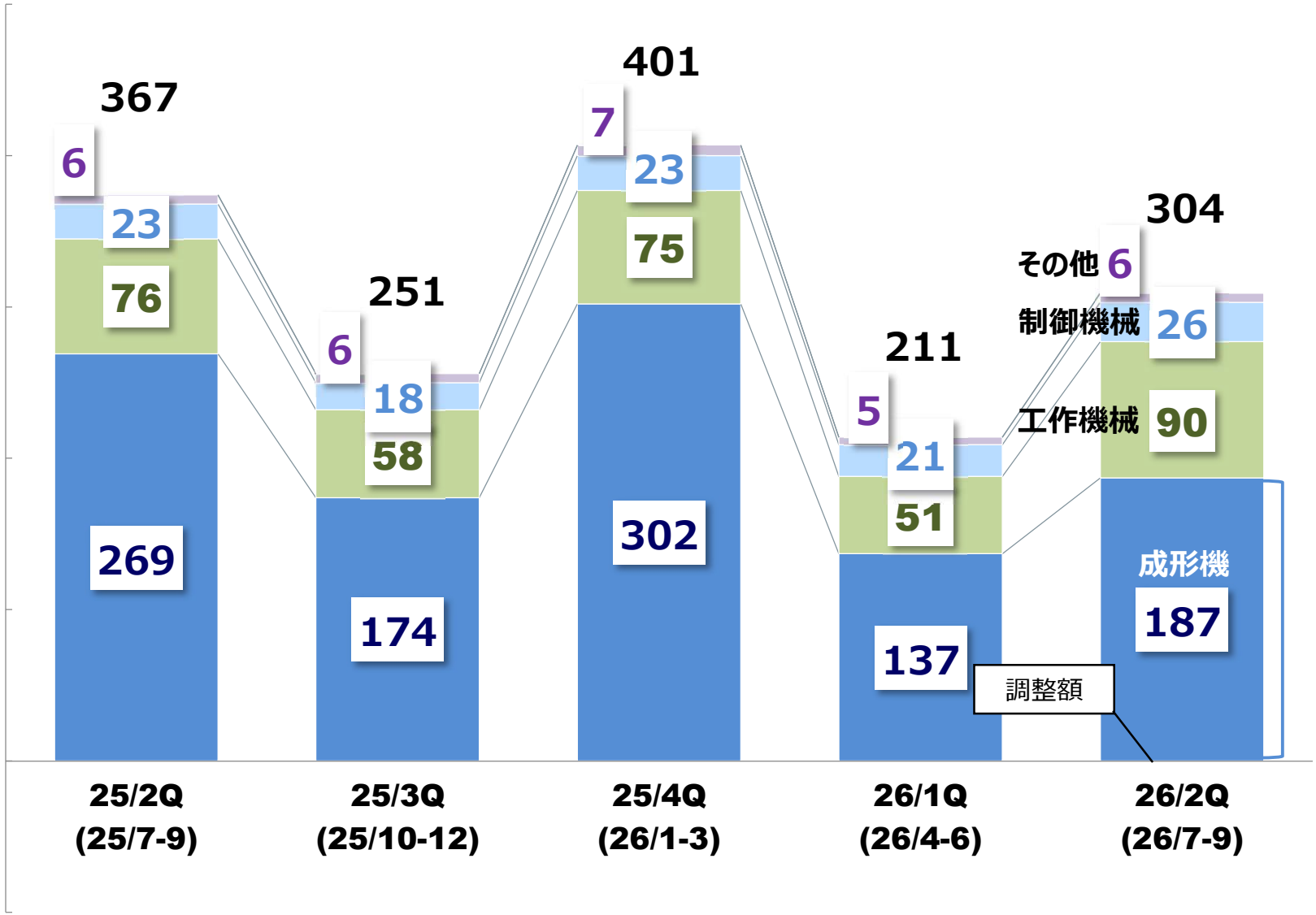
成形機内訳



売上高推移（セグメント）

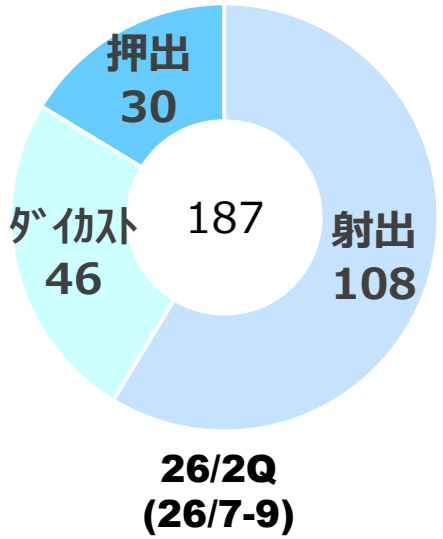
Shibaura Machine

（単位：億円）



成形機内訳

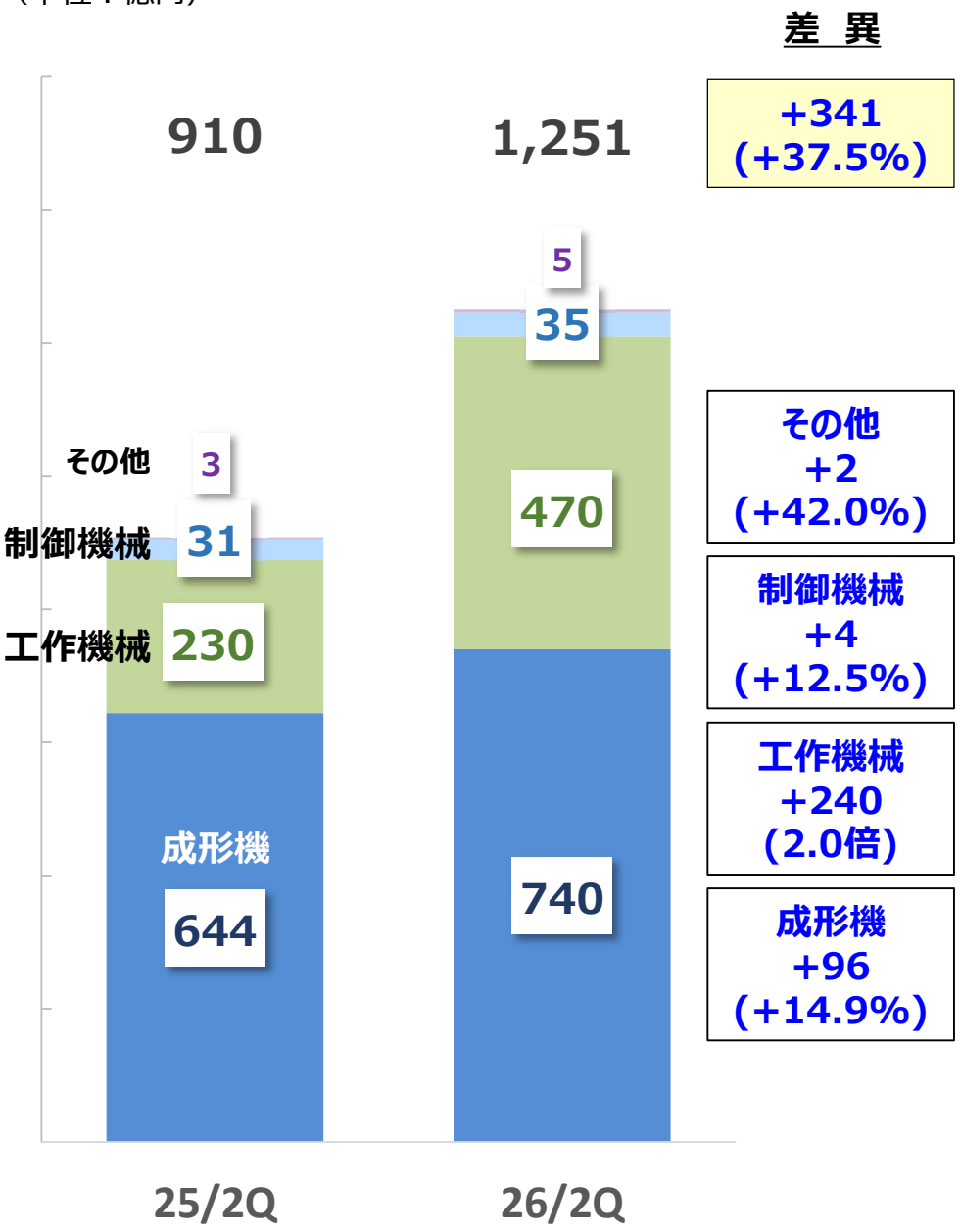
（単位：億円）



受注残高（セグメント）

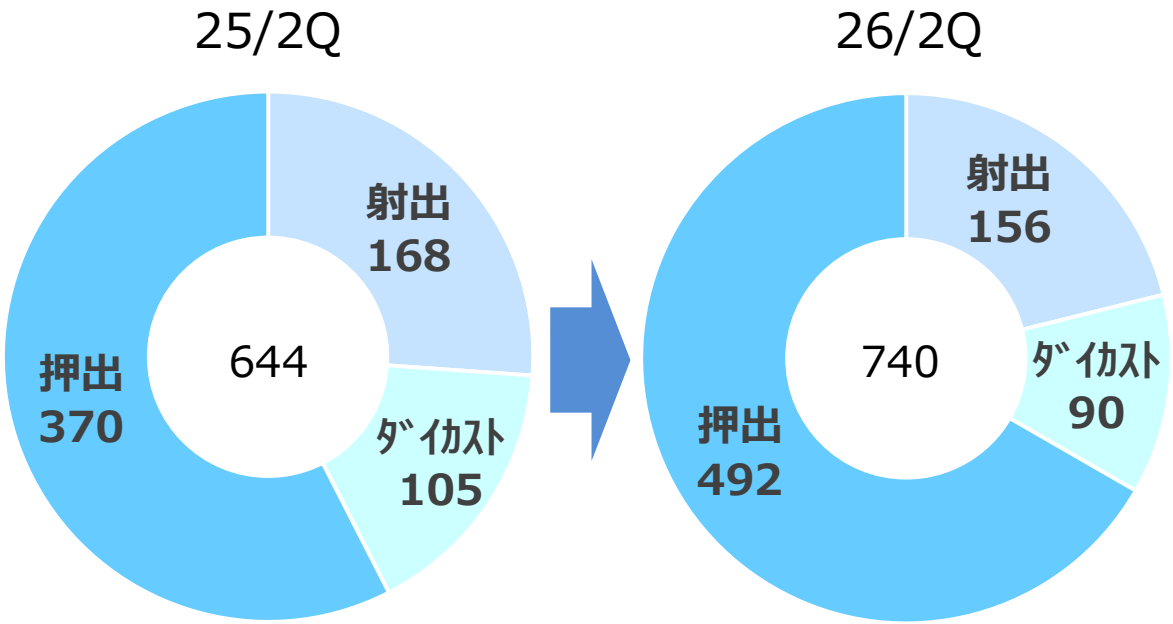
Shibaura Machine

（単位：億円）



（単位：億円）

成形機内訳



営業利益（セグメント）・経常利益・中間純利益

Shibaura Machine

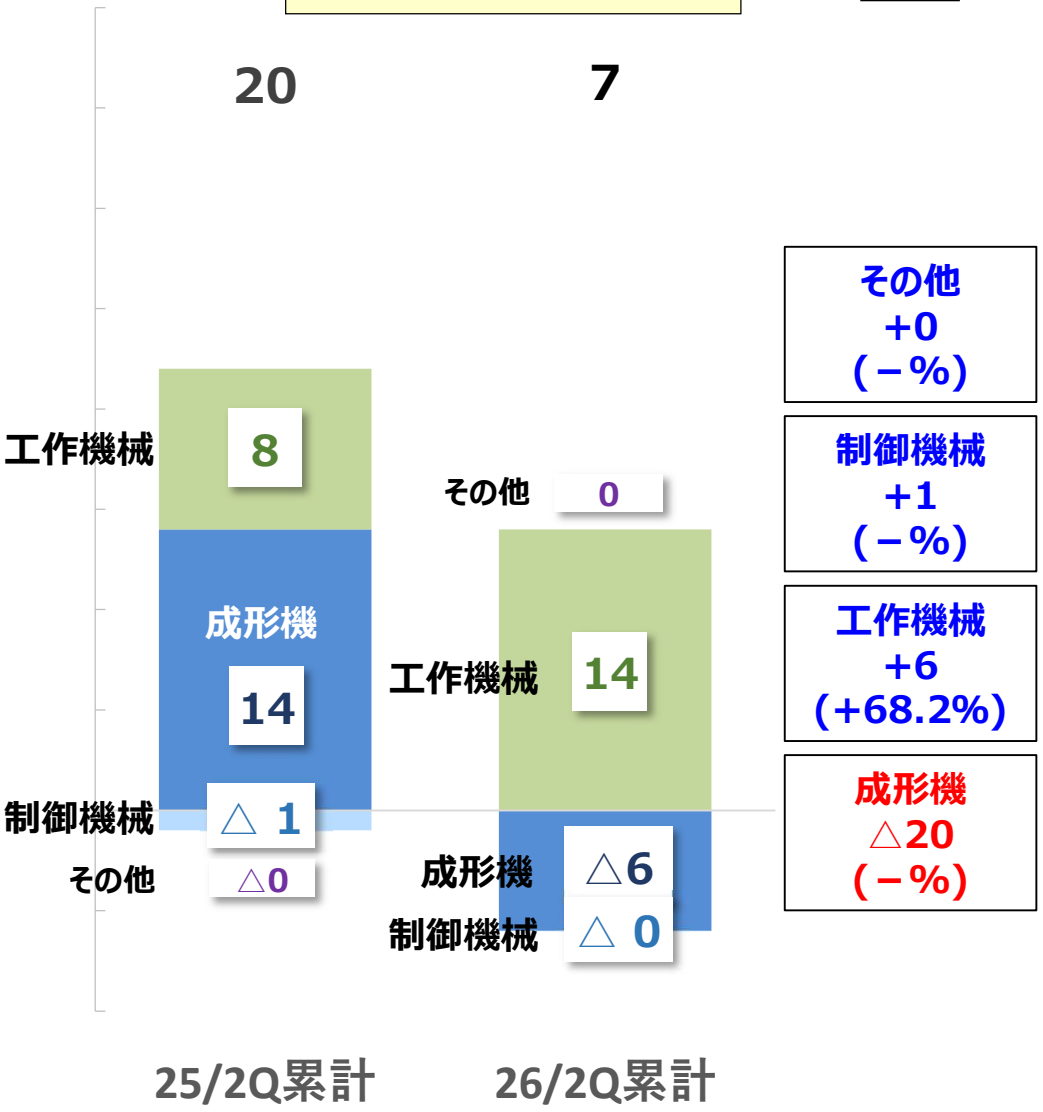
（単位：億円）

営業利益

△13（△64.7%）

差　異

20　　7



その他
+0
(－%)

制御機械
+1
(－%)

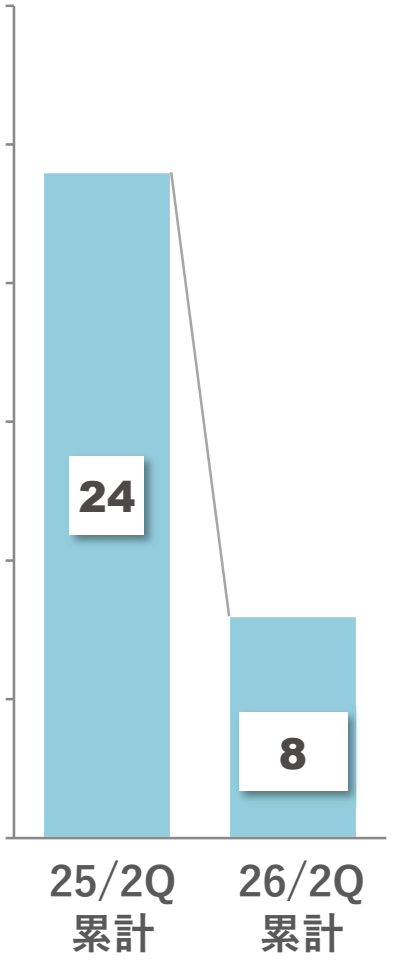
工作機械
+6
(+68.2%)

成形機
△20
(－%)

（単位：億円）

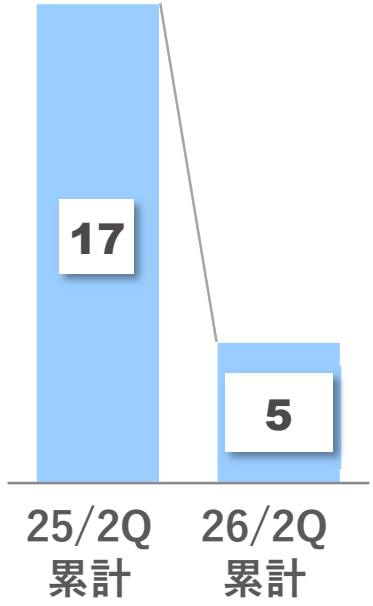
経常利益

△16（△64.0%）



中間純利益

△12（△70.1%）



セグメント業績

Shibaura Machine

（単位：億円）

業績要因分析

成形機	26/2Q累計 (A)	25/2Q累計 (B)	差異(A-B) 金額	差異(A-B) 率
売上高	324	512	△ 188	△ 36.8%
営業利益	△ 6	14	△ 20	—
利益率	△ 2.1%	2.7%	—	△ 4.8pt

ポジティブファクター

【射出】国内、欧州、中国で増加

ネガティブファクター

【押出】中国における「BSF」の減少

工作機械	26/2Q累計 (A)	25/2Q累計 (B)	差異(A-B) 金額	差異(A-B) 率
売上高	141	120	+21	+17.8%
営業利益	14	8	+6	+68.2%
利益率	10.3%	7.2%	—	+3.1pt

ポジティブファクター

【工作】国内における産業機械、造船向け増加
北米における航空・宇宙、エネルギー、建設機械向け増加

【精密】東南アジアにおける車載レンズ向け増加

制御機械	26/2Q累計 (A)	25/2Q累計 (B)	差異(A-B) 金額	差異(A-B) 率
売上高	47	42	+5	+11.6%
営業利益	△ 0	△ 1	+1	—
利益率	△ 1.9%	△ 4.6%	—	+2.7pt

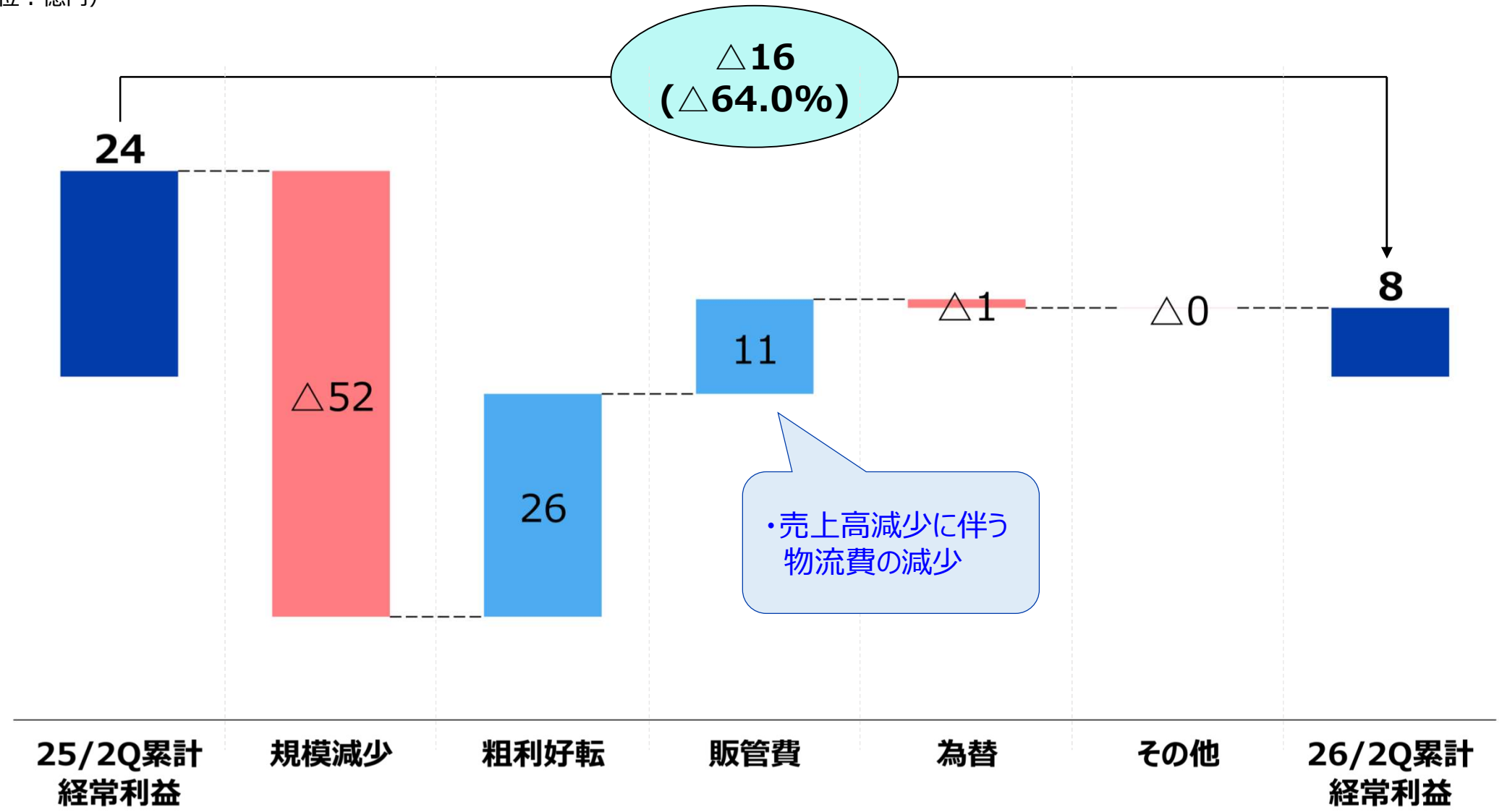
ポジティブファクター

【制御】国内における電子制御装置増加

経常利益分析

Shibaura Machine

（単位：億円）



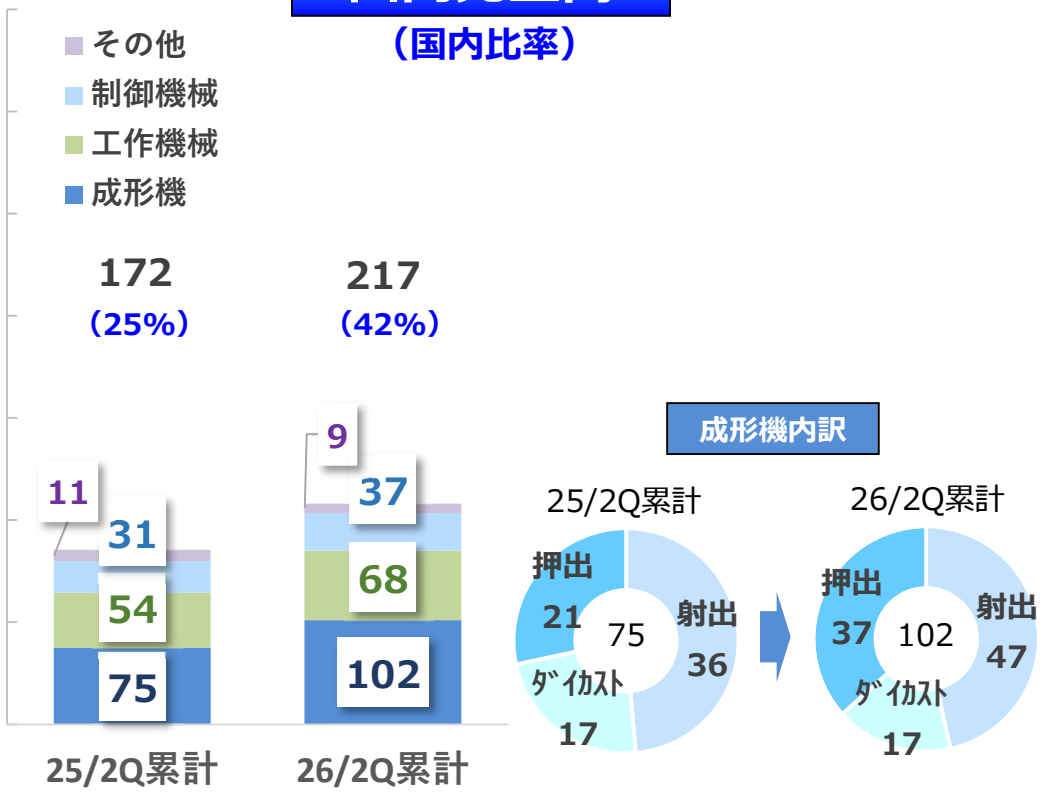
国内・海外売上高（セグメント）

Shibaura Machine

（単位：億円）

国内売上高

（国内比率）

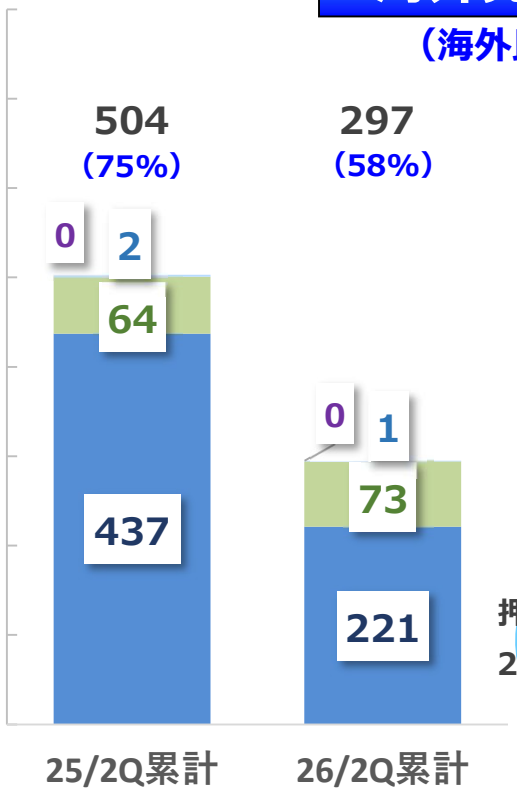


成形機内訳

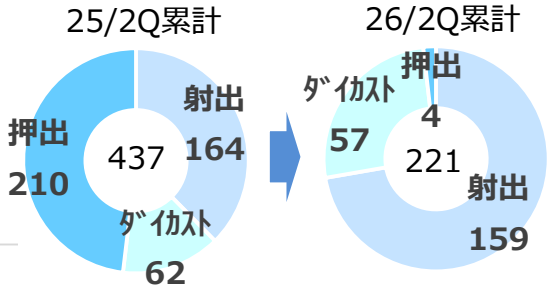
（単位：億円）

海外売上高

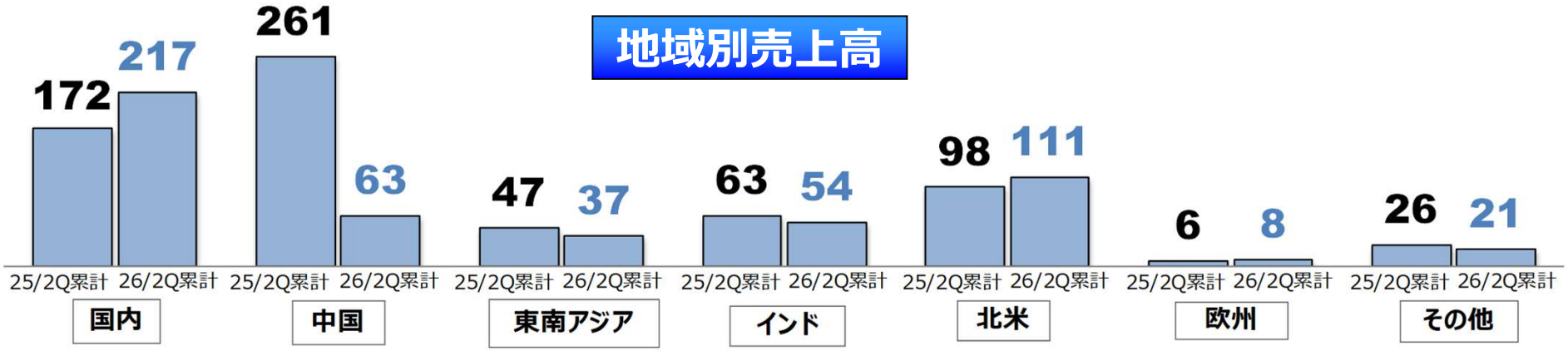
（海外比率）



成形機内訳



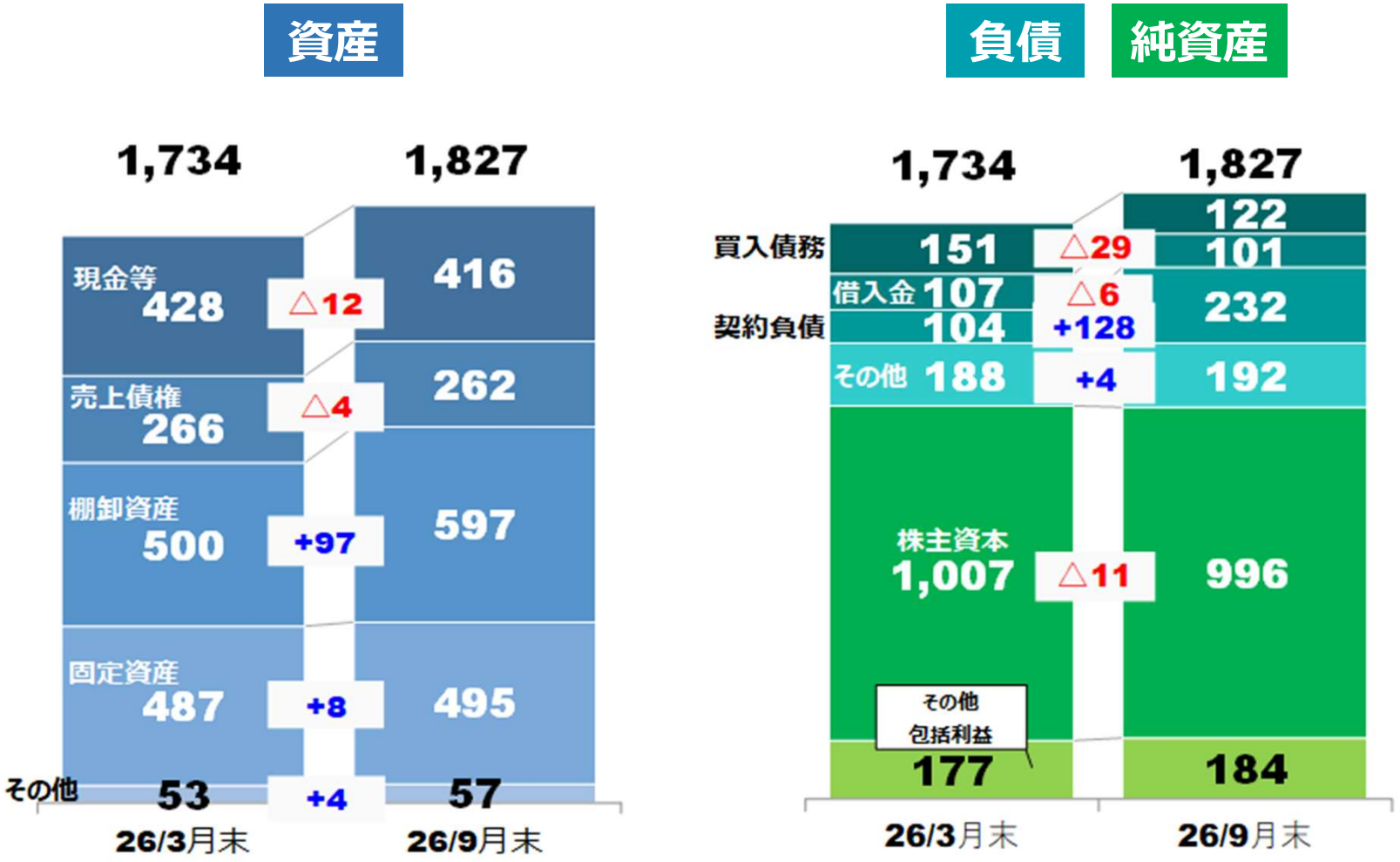
地域別売上高



貸借対照表

Shibaura Machine

（単位：億円）



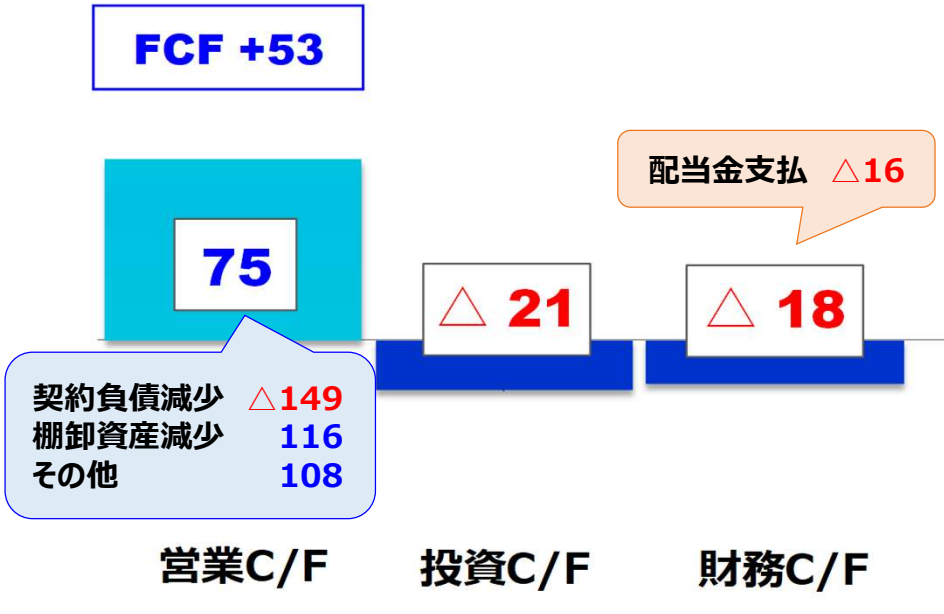
	26/3月末	26/9月末
自己資本比率	68.3%	64.6%
D／E比率	9.1%	8.6%

キャッシュ・フロー計算書

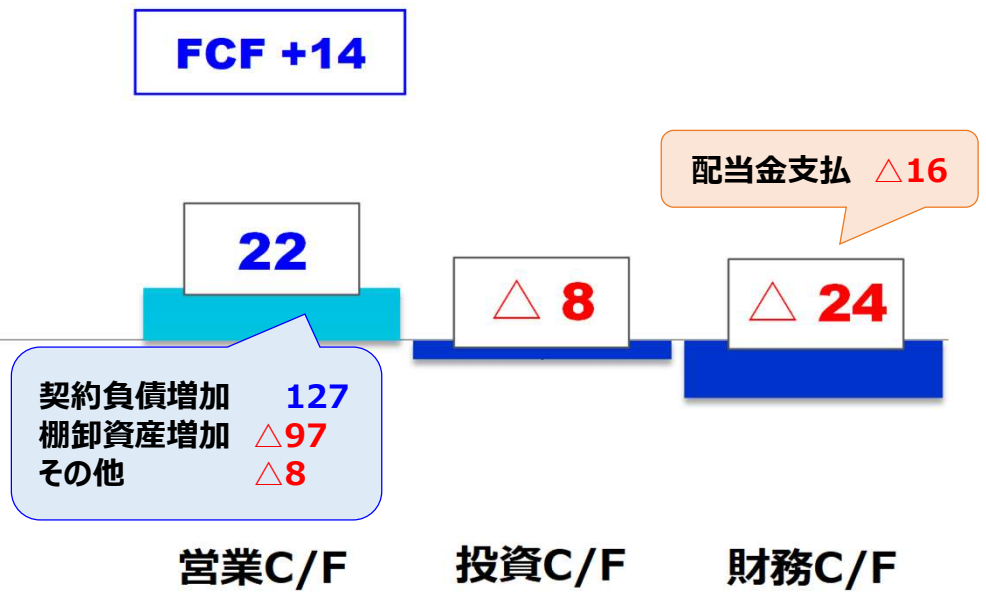
Shibaura Machine

（単位：億円）

25/2Q累計



26/2Q累計



	25/2Q累計	26/2Q累計	増　減
現金及び同等物　期首残高	543	427	△ 116
営業活動によるC／F	75	22	△ 53
投資活動によるC／F	△ 21	△ 8	13
財務活動によるC／F	△ 18	△ 24	△ 6
計	35	△ 10	△ 45
換算差額 他	6	△ 1	△ 7
現金及び同等物　期末残高	585	414	△ 171

Shibaura Machine

▪ ２０２７年３月期
業績予想

１）業績予想
２）研究開発費、設備投資･減価償却費
３）配当の状況

■　M&A、拠点再編

2026年度　業績サマリー

Shibaura Machine

（単位：億円）

■直近に公表されている業績予想から変更ありません
■受注高の業績予想につきましては、下記のとおり見直しています

	2026年度 業績予想 (2026/5/25公表)	2026年度 業績予想 (2026/11/11公表) (A)	2025年度 実績 (B)	差異 (A-B)
売上高	1,370	変更なし	1,328	+42
営業利益	42		43	△ 1
利益率	3.1%		3.3%	△ 0.2pt
経常利益	31		50	△ 19
利益率	2.3%		3.8%	△ 1.5pt
親会社株主に帰属する当期純利益	20		10	+10
利益率	1.5%		0.8%	+0.7pt
受注高	1,650	1,750	1,191	+559
為替レート（USD）	150 円	150 円	160 円	

2026年度　業績サマリー（業績予想比較）

Shibaura Machine

（単位：億円）

受注高の業績予想のセグメントの内訳を下記のとおり見直しています

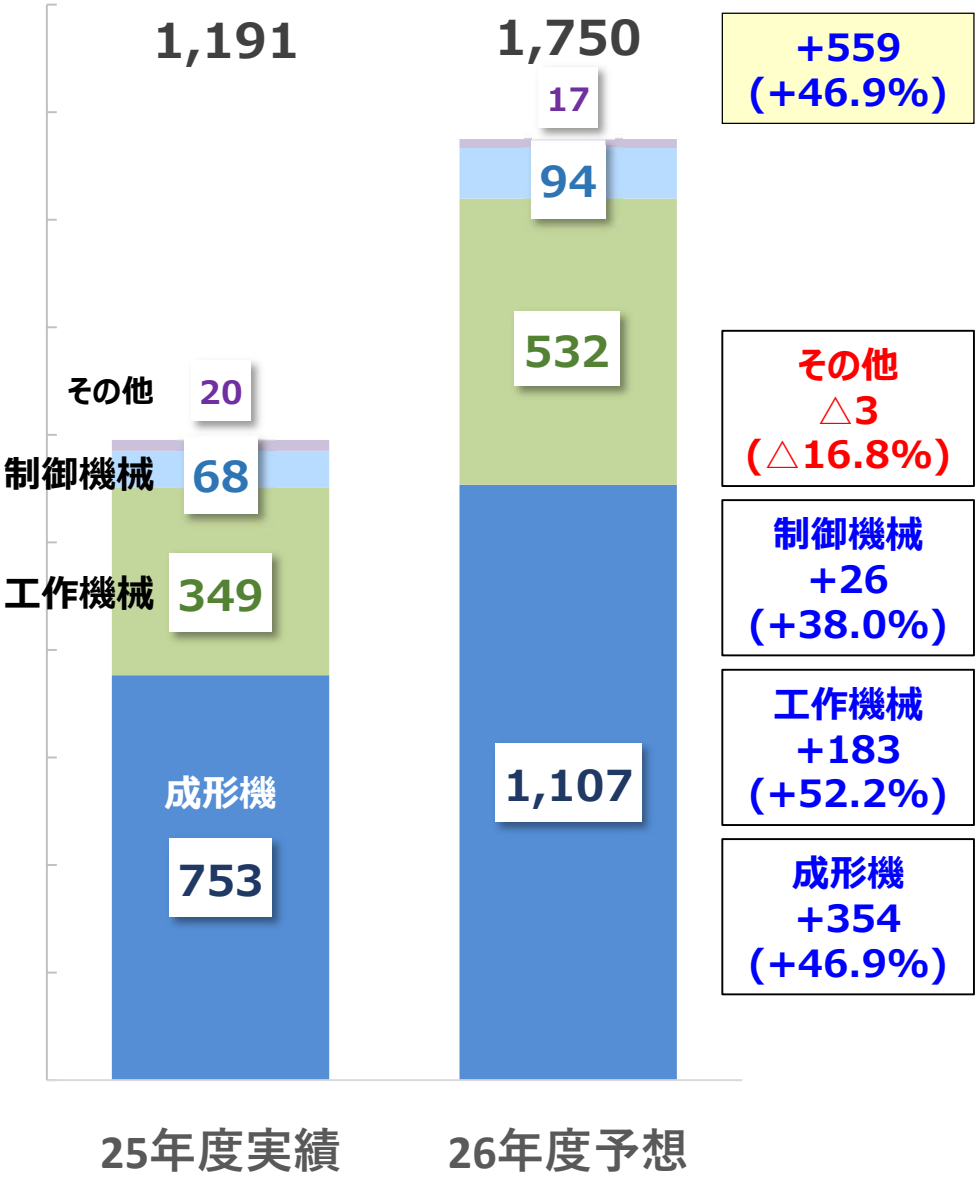
	2026年度 業績予想 (2026/5/25公表) (A)	2026年度 業績予想 (2026/11/11公表) (B)	差異 (B-A)
	受注高	受注高	受注高
成　形　機	1,107	1,107	0
射出成形機	440	440	0
ダイカストマシン	168	168	0
押出成形機	499	499	0
工作機械	432	532	+100
制御機械	94	94	0
その他	17	17	0
合　計	1,650	1,750	+100

受注高（セグメント）（25年度実績 対 26年度予想）

2026/11/11 公表

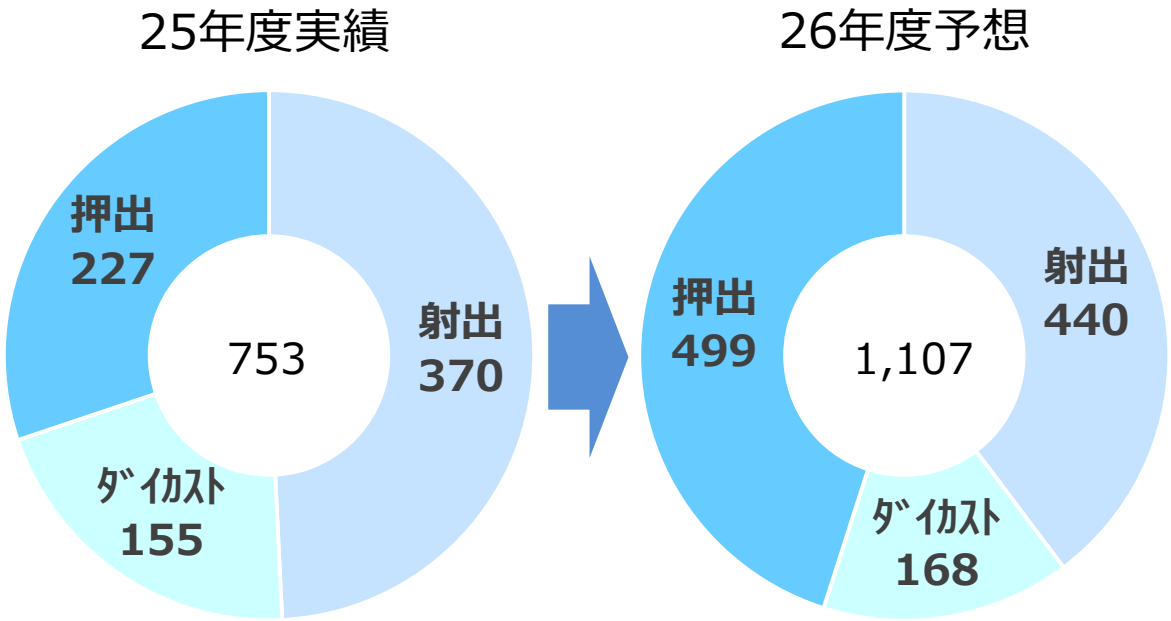
Shibaura Machine

（単位：億円）



（単位：億円）

成形機内訳

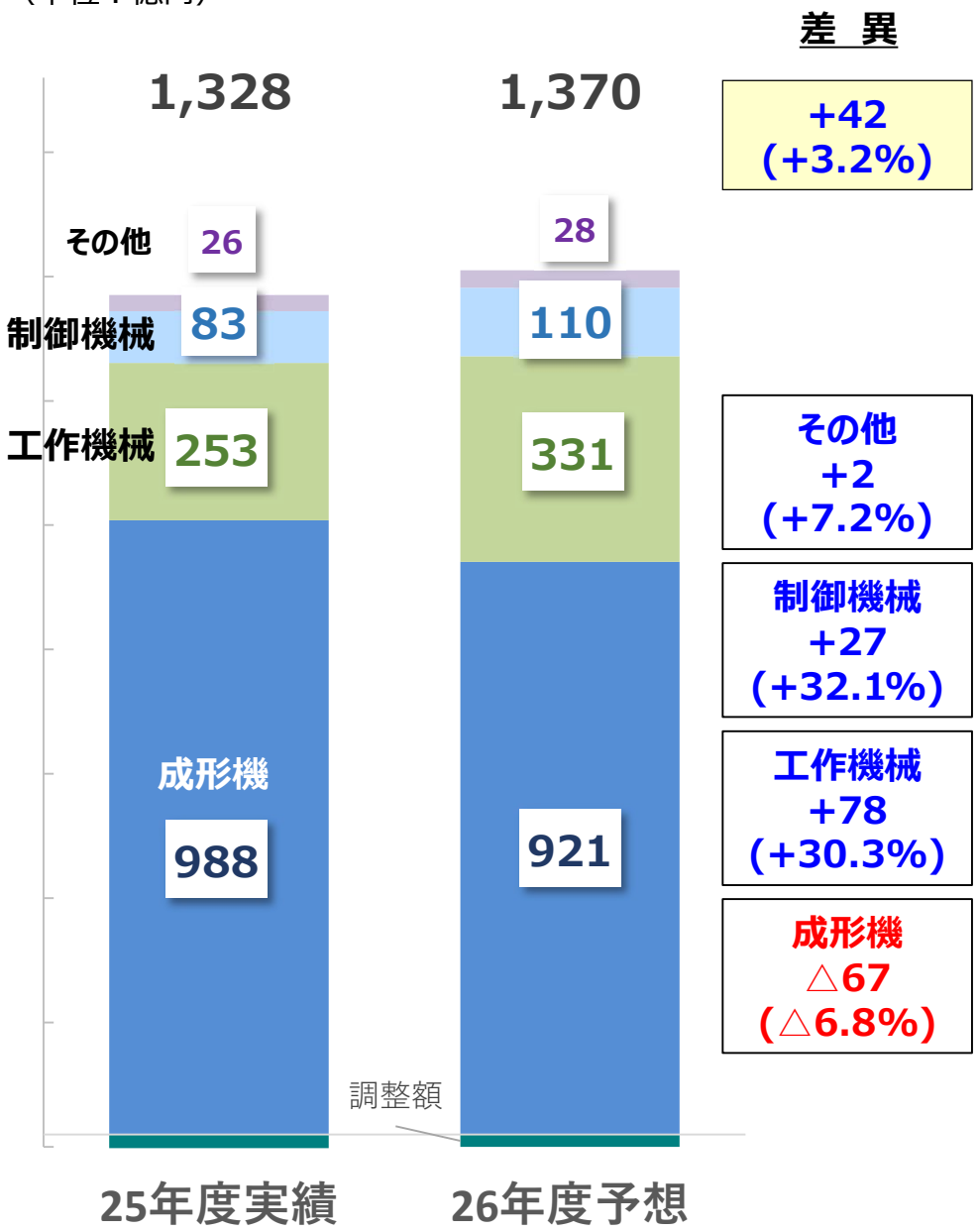


売上高（セグメント）（25年度実績 対 26年度予想）

2026/5/25 公表から変更ありません

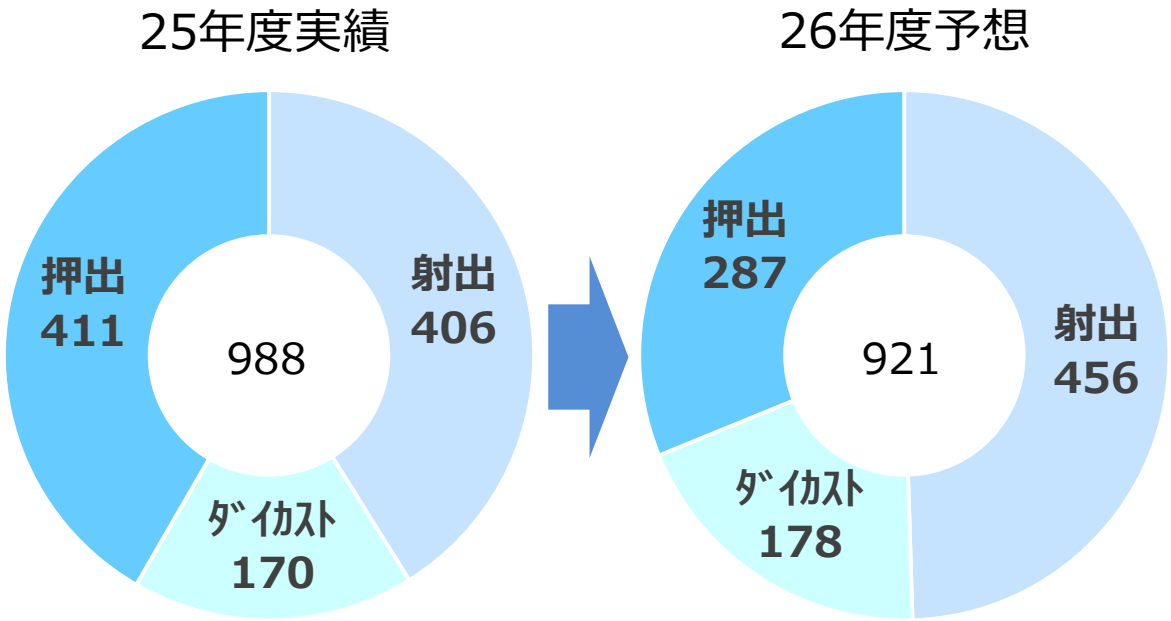
Shibaura Machine

（単位：億円）



（単位：億円）

成形機内訳



営業利益（セグメント）
経常利益・当期純利益

（25年度実績 対 26年度予想）

2026/5/25 公表から変更ありません

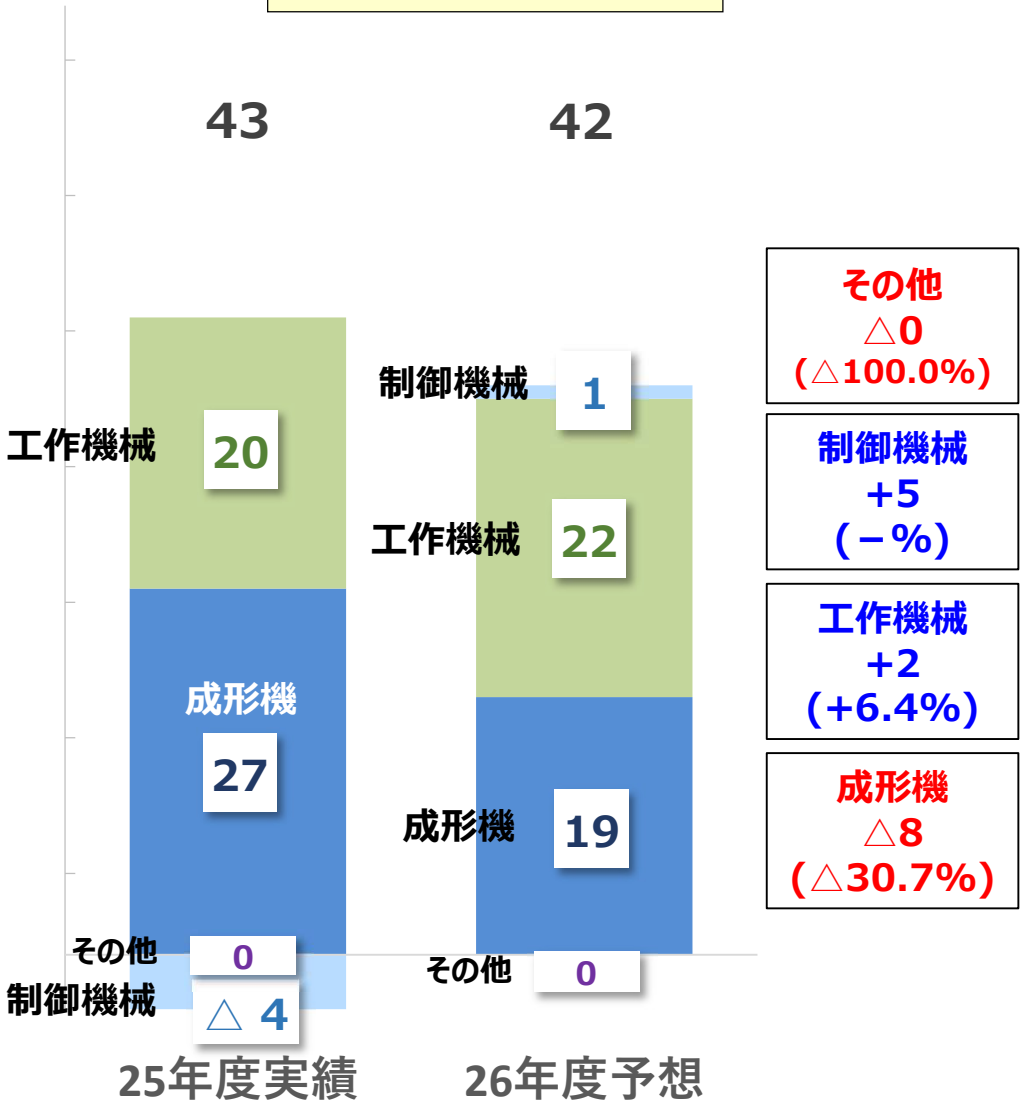
Shibaura Machine

（単位：億円）

営業利益

△1（△3.8%）

差 異



その他
△0
(△100.0%)

制御機械
+5
(－%)

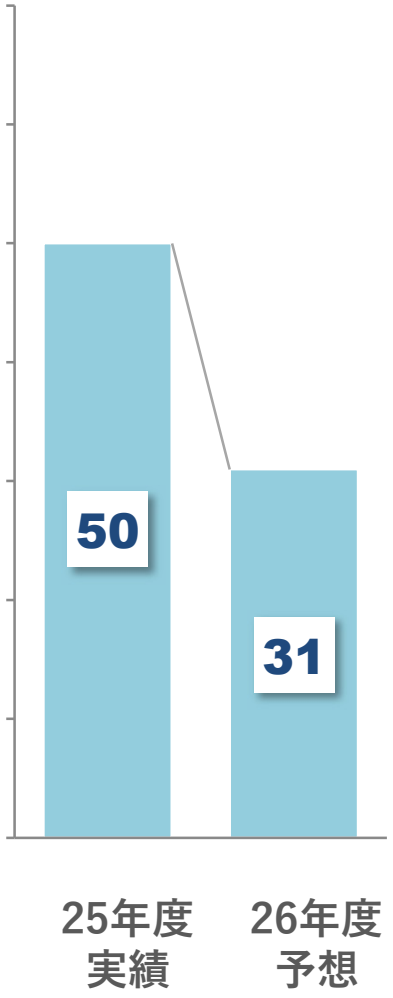
工作機械
+2
(+6.4%)

成形機
△8
(△30.7%)

（単位：億円）

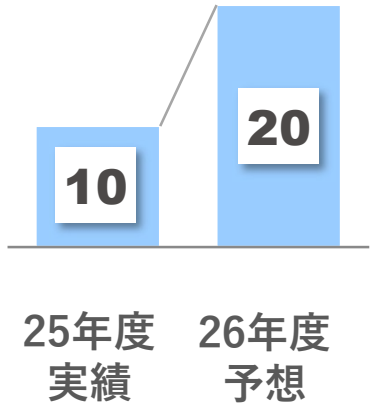
経常利益

△19（△38.0%）



当期純利益

+10（+94.4%）

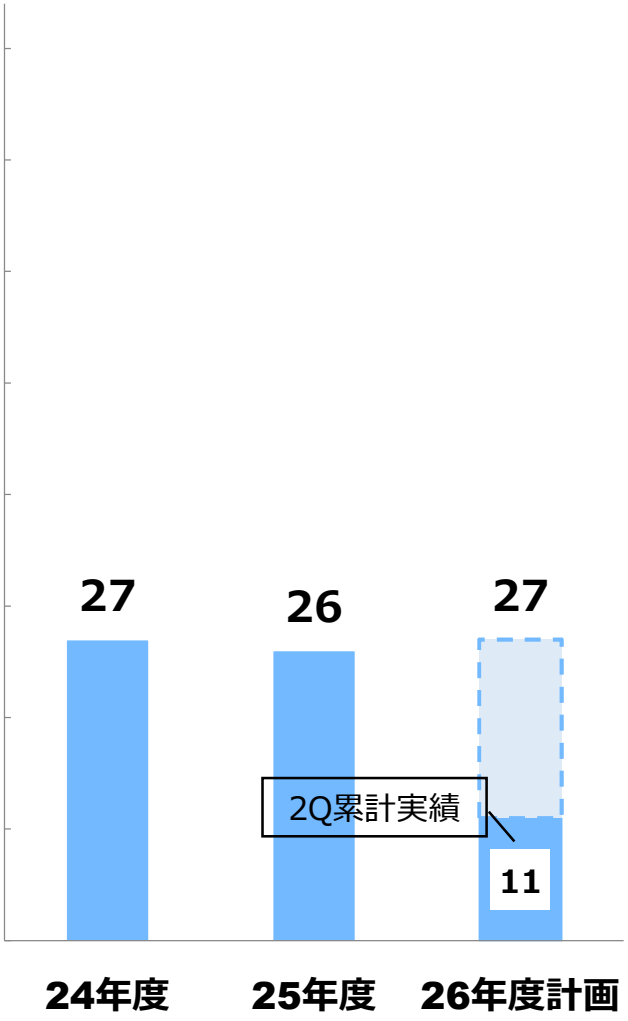


研究開発費、設備投資・減価償却費

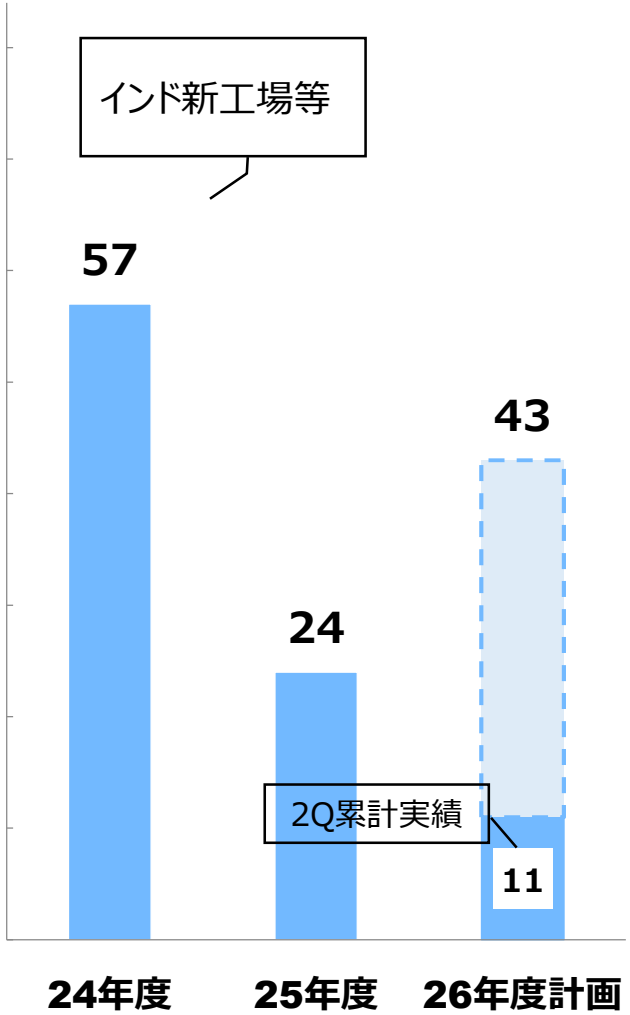
Shibaura Machine

（単位：億円）

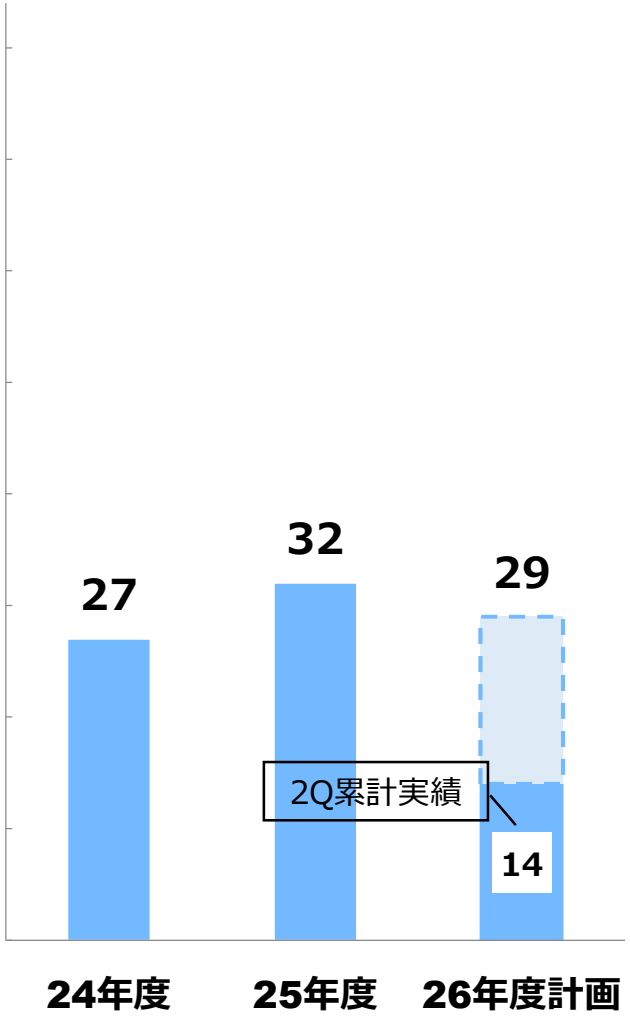
研究開発費



設備投資



減価償却費



配当の状況

Shibaura Machine

直近に公表されている配当予想から変更ありません

配当金の決定に関する方針

当社は、収益性の向上に向けて経営体質の強化を図りながら、安定配当を維持し、業績に応じた利益配分をしていくことを基本方針としております。

利益剰余金につきましては、企業の継続的発展のため将来の事業展開等を戦略的に判断し、人的資本の強化や生産設備、技術開発、海外展開等に有効に投資していくとともに、継続して株主の皆様への適正な利益還元を実施してまいります。

	第２四半期末	期　末	年　間	配当性向（連結）
2025年3月期	70.0円	70.0円	140.0円	26.4%
2026年3月期	70.0円	70.0円	140.0円	321.8%
2027年3月期（予想）	70.0円	70.0円	140.0円	165.5%

M&A、拠点再編

Shibaura Machine

【M&A】

■ 取得実績

テクノリンク株式会社（旧社名：ポッカマシン株式会社）（2024年3月）
取得目的：システムエンジニアリング事業の拡大、当社製品のシステム販売強化

株式会社ファンクショナル・フルイッド（2025年5月）
取得目的：射出成形機・ダイカストマシンの拡販、グローバル展開、SDGｓへの貢献

SHIBAURA MACHINE LWB GmbH（旧社名：LWB Steinl GmbH ）（ドイツ）（2025年11月）
取得目的：射出成形機を中心とした欧州事業の拡大

□ 取得予定

Moore Nanotechnology Systems, LLC（アメリカ）（2026年度後半予定）
取得目的：超精密加工機事業のグローバル化の加速、新市場の開拓

□ 合弁会社化予定

SHIBAURA MACHINE EUROPE S.R.L.（イタリア）（2026年度後半予定）
目的：南欧市場を中心とした射出成形機事業の収益基盤強化

【グローバル生産体制再編に伴う製造現地法人閉鎖】

SHIBAURA MACHINE (SHANGHAI) CO., LTD.（中国）
事業内容：射出成形機等の製造・販売等（2026年4月生産停止）

SHIBAURA MACHINE MANUFACTURING (THAILAND) CO., LTD.（タイ）
事業内容：射出成形機等の製造・販売等（2026年12月生産停止予定）

Shibaura Machine

芝浦機械株式会社

〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル

TEL (03)3509-0444 **FAX** (03)3509-0457 **URL** : https://www.shibaura-machine.co.jp